

# 本書の構成と活用法

本書は、ジャパントイムズの掲載記事をまとめた『The Japan Times NEWS DIGEST』のビギナーズ版です。過去3カ月間に英語学習紙『週刊ST』に掲載されたニュースを素材としています。150ワード前後の短い記事ばかりですので、初めて英文ニュースを読む方に最適です。

英語初級～中級者を上級へ導くことを目的としていますが、英語を深いレベルで理解したい上級者にもおすすめします。

2009年は年4回（3月、6月、9月、12月）発行する予定です。

## Regular 読解ページの構成

### 1……英文記事

政治・外交、社会・文化、国際、経済、スポーツ・エンターテインメントなど、さまざまな記事を掲載しています。ニュースごとに分野を記してありますので、興味のあるものから読んでみるのもよいでしょう。文の構造がひと目で見分けられるよう、長い名詞句（名詞節）を【 】で囲んだりして変化を持たせています。

### 2……イントロ

なじみのないニュースでも、記事を読む前に目を通せば、大まかなイメージを抱くことができます。

### 3……「直読直解」を助ける対訳

英語で考える「直読直解」を助けるため、英文に忠実な直訳調の訳文を基本としています。

### 4……丁寧に充実した解説

見出しの読み方、単語ごとの核となる意味、名詞句や挿入といった構文の説明など、どのように英文を読んだらよいかを徹底解説します。単語の覚え方は、訳語を丸暗記するのではなく、文章全体の流れから概念を直感的につかむのがコツです。

**NEWS 07**  
Asashoryu comes back with playoff win

2009年 2月6日号 14

朝青龍が決定戦制し、復活優勝

Asashoryu floored his critics with [a gratifying body blow] Jan. 25, outmuscling [fellow Mongolian yokozuna Hakuho] in a [dramatic championship playoff] to win [the New Year Grand Sumo Tournament].

The victory marked a dramatic comeback for Asashoryu, who has endured [an injury-plagued] [season] and missed [part or all of the previous three tournaments] [due to] an injured left elbow.

The 28-year-old came into the New Year meet with [his career and reputation] on the line and a dismal showing would have increased [pressure on him to quit].

"I'm back!" said the yokozuna after [being presented with the trophy]. (Kyodo)

1 朝青龍は1月25日、【愉快なボディブロー】としてメドイントロと相闘争の「勝利」を【ドラマチックな優勝決定戦】において筋力でも勝り【新年の大相撲トーナメント（初場所）】で優勝したことで。

2 この勝利は朝青龍にとってドラマチックな復活のしるしとなった。彼は【負傷に苦しめられた6カ月】を耐え忍び、【3場所の一部か全部】をけがをした左ひじのため逃した【休場した】。

3 この28歳（の人）はこの新年の競【自分のキャリアと評判】がかかっている状態でやって来て、暗い成績で【辞め（引退せよ）】という後へのプレッシャーが増加したのであろう。

4 「私は帰ってきました！」と、この横綱は【優勝】トロフィーを授与されたことの後で言った。

5

は、名詞を動詞のように訳すなど、言葉を補うと自然な日本語になる。  
 ● gratify: ～を満足させる、～を喜ばす、= please, gratifyingで「満足を与える」「満足な」「心地よい」  
 ● body blow: (ボクシング) ボディブロー、上半身への打撃。比喩的に「大打撃」  
 ● outmuscle: 相手よりも muscle (筋肉) が勝ること  
 ● Asashoryu floored his critics ... outmuscling ~: = Asashoryu floored his critics ... and outmuscled ~ 分詞構文  
 ● fellow: 仲間、同僚。ここでは意識すると「彼を批判する人々」「彼について批判的な人たち」。このようなる所有格 (his) や名詞 (critics)  
 ● win: ～を勝ち取る。意識すると「優勝する」  
 ● New Year Grand Sumo Tournament: 「大相撲初場所」の英訳  
 ● mark: ～のしるしとなる  
 ● comeback: 復活  
 ● Asashoryu, who has ...: = Asashoryu, and he has ...  
 ● injury: 負傷、けが  
 ● plague: 疫病、(のう)に苦しめる  
 ● miss: ～を取り逃がす  
 ● previous: それまでの  
 ● meet: 集まり、(競技) 会、コンテスト  
 ● with ~ on the line: ~が危機に瀕している  
 ● dismal: 暗い  
 ● showing: 「ファンへ」[示したものを] → 「成績」  
 ● present ~ with ...: ~へ～を授ける

見出し読解  
Asashoryu comes back with playoff win  
= Asashoryu came back with a playoff win.  
「朝青龍 決勝戦勝利をも」  
● come back: 以前の場所へ戻って「復活する」。ここでは3場所の休場後と土俵へ戻ったこと、勝者の地位に復活した(カムバックした)ことをかけている

ポイント  
◆ 意識のコツ: 名詞を動詞のように訳す  
his criticsは、「彼の批判者たち」。意識すると「彼を批判する人々」「彼について批判的な人たち」。このようなる所有格 (his) や名詞 (critics)

英文を読み解こう

### 5……ナチュラル&ゆっくりスピードの付属CD

すべての英文ニュースを付属CDに収録しています。朗読は、ネイティブのナチュラルスピードとゆっくりめの2パターンで行っています。まずはナチュラルスピードで聞き、難しければゆっくりスピードで確認するのがよいでしょう。

### 6……覚えておきたい単語

巻末に、各記事で取り上げた主な語句のリストを掲載しています。一般的な英→和ではなく、和→英の順序になっていますので、確実に単語力を身に付けることができます。

### 7……じっくり読みたいコラム

ひと通り記事を読み終わったら、コラムをどうぞ。英字新聞や語学に関連のある読み物を用意しました。

本書の構成と活用法 ..... 4

## In Depth 特訓コーナー

**NEWS 01**.....オバマ米大統領就任演説ハイライト 1 「冒頭」 ..... 12  
Highlights of Obama's inaugural address (Part 1)

**NEWS 02**.....オバマ米大統領就任演説ハイライト 2 「難問山積」 ..... 18  
Highlights of Obama's inaugural address (Part 2)

**NEWS 03**.....オバマ米大統領就任演説ハイライト 3 「米国再生」 ..... 24  
Highlights of Obama's inaugural address (Part 3)

**NEWS 04**.....オバマ米大統領就任演説ハイライト 4 「テロと平和」 ..... 30  
Highlights of Obama's inaugural address (Part 4)

**NEWS 05**.....オバマ米大統領就任演説ハイライト 5 「責任の時代」 ..... 36  
Highlights of Obama's inaugural address (Part 5)

**NEWS 06**.....音楽プロデューサーの小室容疑者を詐欺容疑で逮捕 ..... 42  
Pop producer Komuro nabbed for fraud

## Regular 読解ページ

**NEWS 07**.....朝青龍が決定戦制し、復活優勝 ..... 50  
Asashoryu comes back with playoff win

**NEWS 08**.....ドバイのリゾートにハリウッドスターが大集合 ..... 52  
Dubai hosts star-studded party at resort

**NEWS 09**.....元厚生次官ら殺傷事件で男が出頭 ..... 54  
Man admits to stabbings

**NEWS 10**.....JR 北海道の IC 乗車券カードが超人気 ..... 56  
JR Hokkaido IC card proves too popular

**NEWS 11**.....不況で冷え込む雇用 ..... 58  
Job market becomes ever bleaker

**NEWS 12**.....東京・日比谷公園の「派遣村」が閉村 ..... 60  
Hibiya Park tent city for jobless closes down

**NEWS 13**.....ソマリアで拘束されていた医師が帰国 ..... 62  
Doctor back home after Somalia ordeal

**NEWS 14**.....金融サミット、金融危機への各国間の協調で一致 ..... 64  
World leaders pledge to combat global crisis

**NEWS 15**.....初の日中韓サミット、経済危機で連携強化 ..... 66  
Tokyo, Beijing, Seoul unite in face of crisis

**NEWS 16**.....米政府と加政府、自動車産業に融資を決定 ..... 68  
U.S., Canada give automakers a lifeline

**NEWS 17**.....トヨタ、創業家出身の豊田章男氏が社長に ..... 70  
Akio Toyoda, 52, to lead largest automaker

**NEWS 18**.....インド西部のムンバイで同時テロ ..... 72  
101 killed in Mumbai attacks

**NEWS 19**.....ロンドンの赤いバスが 2011 年に帰ってくる ..... 74  
London's red buses set for return in 2011

**NEWS 20**.....2 週目に突入したイスラエルによるガザ地区攻撃 ..... 76  
Israel pummels Gaza for second week

**NEWS 21**.....歴史に残る就任式を終え、大統領の職務始まる ..... 78  
Obama gets down to business after historic inauguration

## C O L U M N S コラム

ニュース英語 最前線 柴原早苗 (放送通訳・会議通訳者) ..... 82

教室に英字新聞がやって来た 大槻欣史 (宮城県仙台第一高等学校英語科教諭) ..... 84

コトバと世界の地平線 森千香子 (南山大学外国語学部准教授) ..... 86

❖ 覚えておきたい単語 ..... 88

## Highlights of Obama's inaugural address (Part 1)

2009年  
1月20日



### Step 1..... リスニング

付属 CD を何回も聞いて、耳を慣らしておきましょう。

### Step 2..... 文の構造を分析しよう

【 】内の長い名詞句を見分けるのが英語攻略のコツ！

- ① **My fellow citizens:** I stand here today **humbled** by 【the task before us】, **grateful for** 【the trust you've **bestowed**】, **mindful of** 【the **sacrifices borne by our ancestors**】.
- ② **I thank** President Bush for 【his **service** to our nation】 **as well as** 【the **generosity** and **cooperation** he has shown throughout this **transition**】.
- ③ **Forty-four** Americans have now taken the **presidential oath**. **The words** have been spoken during 【rising **tides** of **prosperity** and the **still waters** of peace】.
- ④ Yet, **every so often**, the oath is taken **amidst** 【gathering **clouds** and raging **storms**】.
- ⑤ At these moments, America has **carried on not simply because of** 【the skill or vision of those in high office】, **but** because **we, the people**, have remained faithful to the **ideals** of **our forebears** and **true** to our **founding documents**.
- ⑥ **So it has been; so it must be with** this generation of Americans.

([www.whitehouse.gov/blog/inaugural-address/](http://www.whitehouse.gov/blog/inaugural-address/))

## オバマ米大統領就任演説ハイライト 1 「冒頭」

**イントロ**▶ 故・ケネディ大統領の就任演説（1961年）は、歴史に残る名演説として多くの人々に愛唱された。オバマ新大統領就任にあたり、今号では彼の崇高な演説を深く理解し、ステップを追って暗唱できる特訓コーナーを設けた。全19分間の演説（約2,400語）から、暗唱するにふさわしい5箇所を選んである。ぜひ挑戦してください。

### Step 3..... 直訳で英語らしく理解しよう

- ① 私の仲間の市民たちよ。私は本日ここに、【われわれの前にある課題】によって謙虚にされ、【あなた方が与えてくれている信頼】に感謝し、【われわれの祖先によって耐えられた犠牲】に心一杯になって立っている。
- ② ブッシュ大統領に、【彼のわが国への奉仕】さらに【この〈政権〉移行の間中ずっと彼が示してきている寛容と協力】に感謝いたします。
- ③ 44人の米国人が今までに大統領の宣誓をしてきている。その〈宣誓の〉言葉は【満ちつつある繁栄の潮、そして平和で水がじっとしているとき】の間に〈も〉発せられてきた。
- ④ しかしながら、しばしば、宣誓は【集まりつつある雲と荒れる嵐】のさなかに〈も〉される。
- ⑤ そのような時に、単に【高い〈官〉職にいる者たちの技量またはビジョン】によって米国は生き延びてきたのではなく、われわれ人民がわれわれの祖先の理想に忠実にあり続け、われわれの建国文書に忠実であり続けてきたからだ。
- ⑥ そのようにこれまではしてきた。そしてそのように米国人のこの〈現〉世代もしなくてはならない。